

北陸防災情報通信セミナー会場に展示する機器の詳細仕様

1 災害対策用移動通信機器

種類	名称	写真	仕様
簡易無線機	IC-D50 (ハンディ)		【サイズ】 56(W)mm× 33(D)mm× 98(H)mm *アンテナを除く 【重さ】273g 【連続運用時間】※ 最大 11 時間
MCA無線機	EK-6175A (ハンディ)		【サイズ】 約 58(W)mm× 約 35(D)mm× 約 149(H)mm *アンテナを除く 【重さ】360g 【連続運用時間】※ 約 18 時間
衛星携帯電話	ワイドスターII (据置)		【サイズ】 縦約 196mm× 横約 180mm× 厚さ約 39mm 【重さ】1.3kg 【バッテリー】※ 連続通話時間 2.2 時間 連続待受時間 26 時間

※ 時間はいずれも通常想定される使用例

2 臨時災害放送局設備

【FM送信設備】



【送信アンテナ】



【本仕様は、北陸総合通信局配備のもの】

発射可能な周波数、送信出力（※）	76.1MHz～89.9MHz まで （市販のFMラジオやカーラジオで聴取可） 最大出力 100W（無段階で設定可能）
FM送信設備の概要	FM送信機1台、オーディオプロセッサー1台、オーディオミキサー1台、CDプレーヤー1台が1筐体に収容
アンテナ、付属品等	送信アンテナ一式、伸縮マスト（2m～10m）1基、マイクロフォン1本、ヘッドフォン1個、電源ケーブル（ドラム30m）
機器大きさ・重量	幅 520mm×高さ 600mm×奥行 628mm 重量約 35kg
電源電圧	AC100V±10%（消費電力約300W）
その他	FM/AM 携帯ラジオ（乾電池式20台）

※ 実際に発射可能な周波数や出力は、送信場所その他の条件により制限があります。